

ID-Linkとは

開示施設の同意された患者さんの電子カルテ情報を、ユニオンと呼ばれるグループ内の医療機関に開示・共有する、全国で展開しているサービスです。複数の医療機関の情報をカレンダー上で纏めて参照できます。カルテを開示できるのは、サーバーを導入している施設ですが、参照は特別な設備がなくともインターネット接続があれば可能で、参照施設もカレンダーへの書き込みや連携バス等の電子ファイルのアップロードなどはできます。

■ カレンダー表示
複数施設の診療情報を一覧で表示します。アイコンをクリックすると、処方・注射・検査・画像オードの詳細内容が表示できます。

■ 文書一覧
Word、Excel等で作成された紹介状等の文書やシートをアップロードし、カレンダー上に公開することができます。アップロードされたファイルは自動的にPDF形式に変換されます。

■ 画像一覧
DICOM画像をJPG変換し表示するViewerを搭載。DICOM画像のダウンロードも可能です。



自院の患者IDで呼び出せます

各施設の情報を一覧で参照

地域中核病院

診療所

診療所/訪問看護ステーションなど

■ ファイル一覧
ファイルのアップロード、ダウンロードが可能です。アップロードされたファイルは自動的にZip化されます。

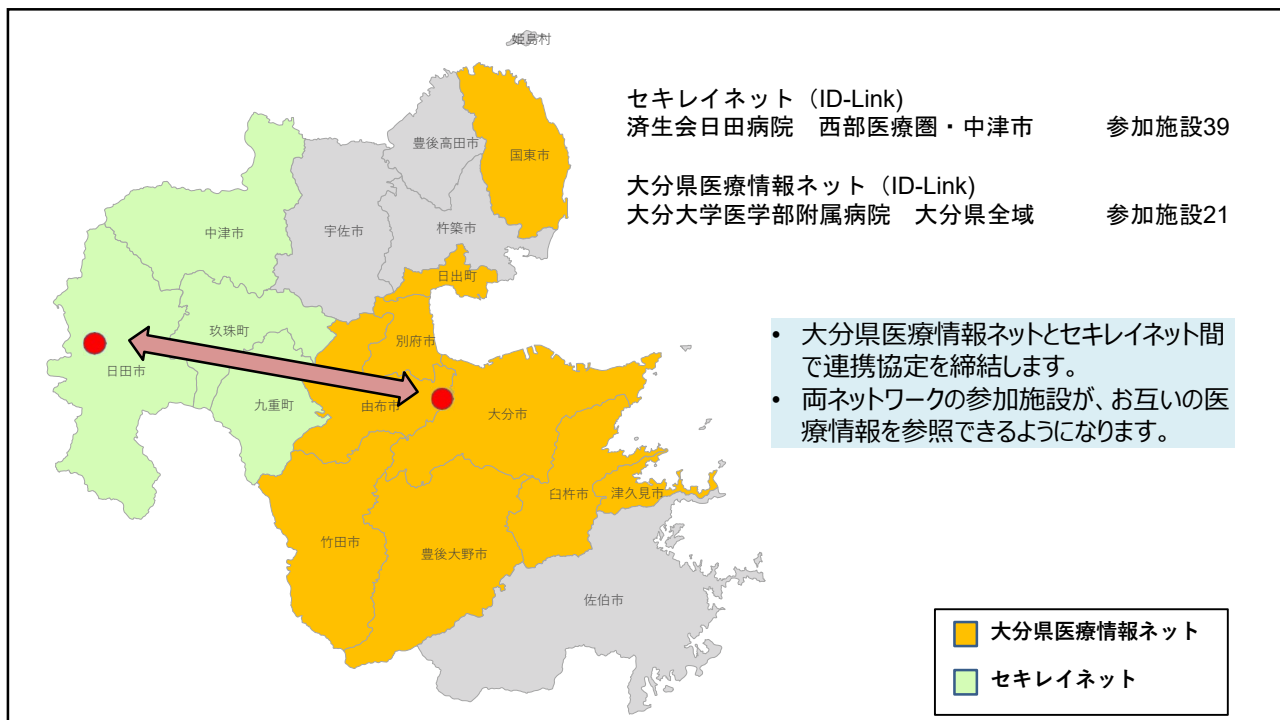
■ 期間一覧
地域連携バス等で各種ファイルを、期間情報に割り当てることができますので、期間の把握がしやすくなります。

・大分県医療情報ネット
大分大学医学部附属病院が運営している、大分県全域を対象としたID-Linkユニオンです。現在21施設が参加しており、参加施設数は増加中です。

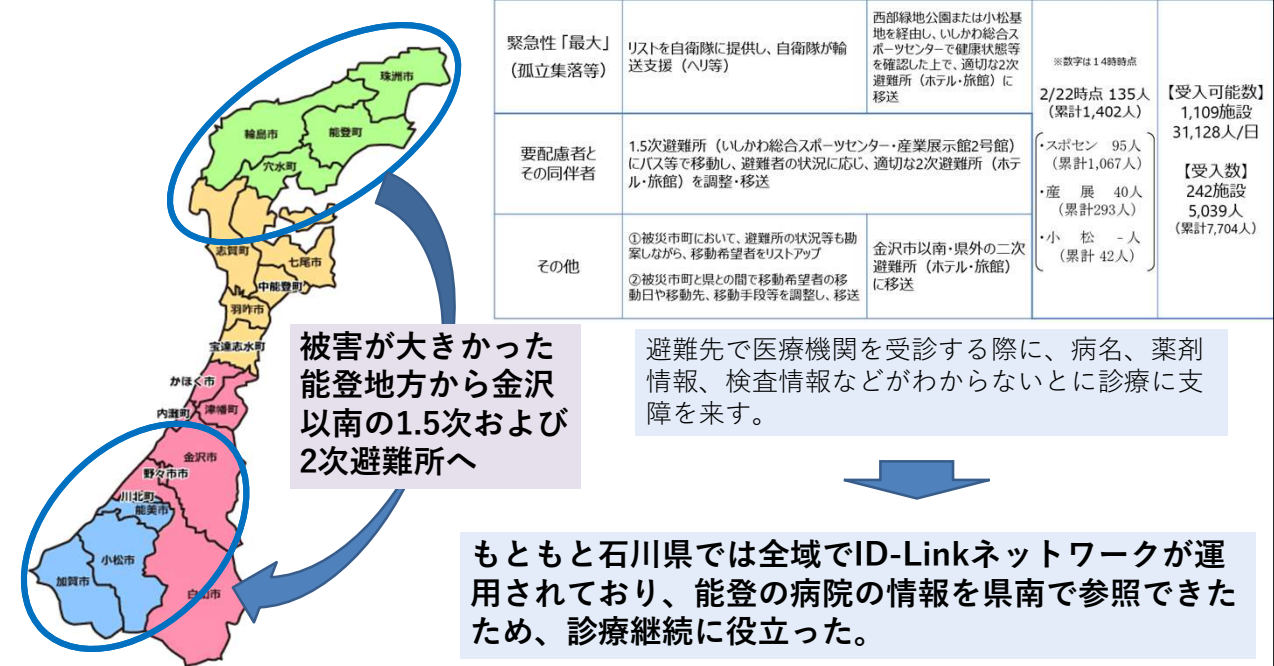
大分赤十字病院
大分中村病院
かみだ脳神経クリニック
西郷歯科医院
ハつき病院
アロハクリニック
しろくま歯科矯正歯科
安部第一医院
新別府病院
鶴見病院
別府中央病院
佐伯眼科
杉谷診療所
コスモス病院
津久見中央病院
大久保病院
みえ病院
大分大学医学部附属病院
末綱クリニック
サンライズ清井病院
玖珠耳鼻咽喉科医院

株式会社エスイーシー提供資料

参加施設一覧



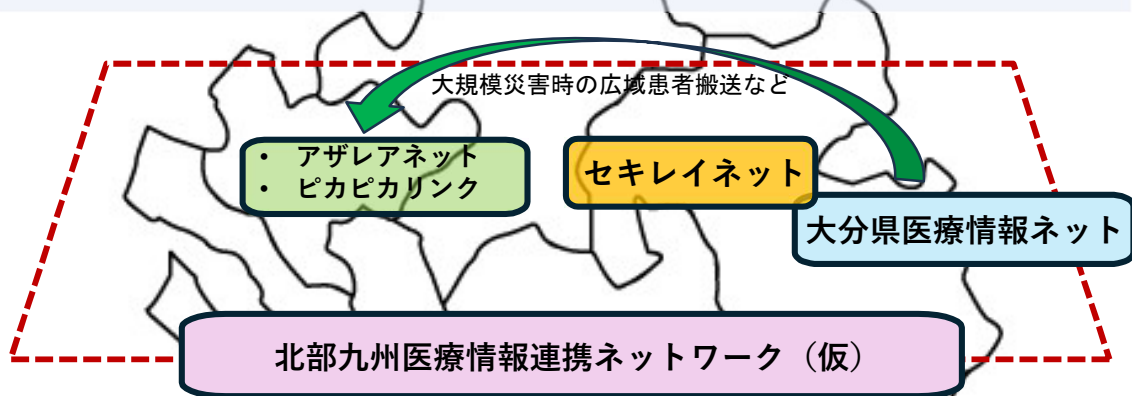
能登半島地震でのID-Link利用



北部九州におけるID-Linkの展開

災害時のID-Link利用を大分県がサポート

大分県の場合、南海トラフ地震等の大災害の場合、内陸部や県境を超えた広域患者搬送や避難が想定されており、それらを見越した医療情報ネットワークの構築が望ましい。



今回のセキレイネットとの連携を手始めに、久留米・佐賀エリアのID-Linkネットワーク連携を作り、平時から運用することで災害時利用に備えたい。アザレアネット・ピカピカリンクとの連携協議を開始しています。